

高円宮杯U-15サッカーリーグ2018大阪アドバンスリーグ 大会要項

大会名	高円宮杯U-15サッカーリーグ2018大阪アドバンスリーグ
主催	(一社)大阪府サッカー協会
主管	(一社)大阪府サッカー協会 第3種委員会
協賛	株式会社モルデン
開催時期	2018年2月3日～2018年9月15日
会場	大阪府内各会場
競技規則	最新の(公財)日本サッカー協会制定の「2017/2018競技規則」による ただし、ユニフォームに関しては下記に準ずるものとする。
参加資格	・2003年(H15)4月2日以降の出生者 ・参加チームのメンバーは11名以上の選手で構成され、その内中学校年齢層の選手数は8名以上 ・(公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録したチームの選手で、2重活動選手は認められない ・リーグ期間中に上記条件を満たさなくなった場合は、リーグ棄権とし、当該チームの全試合記録を抹消する
最少スタッフ数	2名(1部2部)、1名(3部4部)
参加費	20,000円 参加費振込期日：1部～4部 2018年1月12日(金)
参加費振込先	・三菱東京UFJ銀行：堂島支店 ・普通預金 0192385 ・口座名義：シャダンホウジン オオサカフサッカーキョウカイ
4種登録選手 出場について	・認める。(クラブ申請完了必須) ・試合への同時出場選手数は最大5名とする
女子選手の 出場について	認める
大会エントリー (1部～4部)	エントリー期日：2018年1月12日(金) 3種委員会ホームページ内、エントリーフォームから行う
運営会議 (1部～4部)	2018年1月20日(土) 後日連絡
競技方法	・1部(1ブロック)、2部(2ブロック)、3部(4ブロック)、4部(1～nブロック)による4リーグ制とし、2回戦制のリーグ戦を行う。 ・リーグ戦の勝点は、勝ち＝3点 引き分け＝1点 負け＝0点 ・勝点・当該対戦結果(勝ち点が並んだ複数チーム同士の対戦の中での勝点・得失点・総得点)・得失点・総得点・抽選の順とする。 ・試合時間は70分(35-10-35)とする ・主審は上記試合時間の他、アディショナルタイムも適宜採用しなければならない ・やむを得ない場合を除き、原則1日1試合とし、土日の連戦も原則認めない ・棄権試合が4試合を超えた場合、当該チームはそれ以後のリーグ戦参加資格を失い、それまでの試合結果も削除される。次シーズンはディビジョンが1つ降格する
ディビジョン 編成	・1部：10チーム、2部：10チーム、3部：10チーム、4部：7～13チームで編成し、ブロック及びディビジョンは大会エントリーチーム数の増減及び、サンライズリーグとの昇降格チーム数により年度毎に随時調整する ・チーム数の調整は4部にて行う ・次年度、エントリー時に欠員が出た場合は、規定により繰り上がり昇格を行う。適用順位は「ブロック決定方法」により決定された上位チームからとする
ブロック 決定方法	・アドバンスリーグ大阪2017の通し順位により決定する(全ディビジョン)。 ・昇降格があったチームは通し順位をつけ、コの字型に組み込む(2部・3部・4部) ・アドバンスリーグ大阪2018の編成はエントリーチーム数によって異なるが、以下の通りとする。 1部：10チーム×1ブロック 2部：10チーム×2ブロック 3部：10チーム×4ブロック 4部は最低7チーム・最高13チームで編成し、エントリーチーム数によってブロック数(1～n)を決定する。 よって4部ではチーム数がブロック間で異なる場合がある ・(1)上位ディビジョンからの降格チームが上位 (2)前年度のブロック順位、(3)勝点、(4)得失点(2部・3部・4部) ・残留チームが入替戦より昇格したチームよりも上位(1部・2部・3部) ・ブロック間の同一順位の優劣は勝点および得失点により決定(2部・3部・4部) ・チーム数の異なるブロック間での順位付けは、最下位チームの成績を削除し、試合数を同数にして勝点、得失点により決定する。(これによる順位の変動は考慮しない) ・複数ブロックの場合は、順位決定後、コの字型に組み込む(2部・3部・4部) ・新規参加チーム、合同チーム及び複数チームでのエントリーの場合は、4部からのスタートとする(大会エントリー申し込み順に組み込む) ・アドバンスリーグ大阪2017にノーエントリーのチームは4部スタートとする ・1stチームを通し順位により決定後、その下位として2ndチームは別途通し順位をつけ、各ブロック均等に分かれるようにする。

昇降格規定	● エントリーチーム数によって異なるが、別紙の通りとする。（チーム数はサンライズリーグ2018の結果による） ・ 1部：上位チームはサンライズリーグ昇格決定戦に進出（出場チーム数はサンライズリーグの規定に準ずる）。 下位チームが自動降格。（チーム数はサンライズリーグ2018の結果による） ・ 2部：各ブロック上位チームは自動昇格、各ブロック下位チームは自動降格。 ・ 3部：各ブロック上位チームは自動昇格、各ブロック下位チームは自動降格。 ・ 4部：ブロック数により昇格に関わるチーム数が変わる。ただしブロック1位は自動昇格とする。 ・ 残留希望について（昇格辞退）について 昇格を希望しないチームは昇格権を辞退することができる。エントリー時に3種委員会まで申し入れをすること。
選手エントリー	・ 試合開始30分前までに本部へ【メンバー表】2部と【申し送り事項】を提出する。 ・ 試合毎の登録は20名までとし、先発に○、サブに△をつける。 ・ 選手エントリーについては毎節ごとにメンバー表に選手を記入するので、毎節、選手証を持参し提出する。 但し、手元に届いていない場合のみ【Web登録サイト「最新の選手登録・申請状況」画面コピー】での代替を認める。但し、選手証が手元に届いていない場合は電子証を用意すること。 選手証の原寸大カラーコピーも可。（メンバー表の順番に並べておく）
選手交代	・ 1部、2部は再交代を採用しない(9人登録、9人交代) ・ 3部、4部は再交代を採用する(9人登録、再交代を含め延べ9人までとする) ・ 選手交代用紙は使用しない
帯同審判	・ 主審は18歳以上(高校生年代不可)の有資格者 ・ 副審は15歳以上(高校生年代可)の有資格者 ・ または、3部は中学生以上の有資格者。4部は選手も可(ただし、ユース審判有資格者が望ましい) ・ 審判員の不慮の事故により、試合続行が不可能な場合は、会場責任者と試合責任者と協議の上対応し、必ず試合は成立させる
試合の成立	・ 試合開始時に11名未満の場合は棄権とする ・ 試合経過途中で選手数が7名未満になった場合、棄権とする。 ・ 中学生年代の選手が6名、同時出場していること。6名を下回った場合、棄権とする。 ・ 棄権が生じた際の試合スコアは0-5とするが、得失点で順位が決まる場合でかつ、棄権チームとの対戦がともに勝ち、ともに負けの場合、棄権チームとのスコアは全て削除する。
警告・退場等	・ リーグ期間中に、警告を3度命じられた選手は、次の1試合は出場停止 ・ 累積警告が2度目となった選手は2試合の出場停止とする ・ 試合中に退場を命じられた選手は、最低次の1試合は出場停止となる ・ その後の処置については全て（一社）大阪府サッカー協会第3種委員会フェアプレー・規律委員会にて決定する。 ・ 但し、2試合以上の出場停止になるような重要事項の場合は、別途（一社）大阪府サッカー協会第3種委員会フェアプレー・規律委員会にて出場停止試合数を決定する ・ 参加資格を失ったチームとの対戦における警告・退場は有効とする
試合報告 審判報告	・ 試合責任者は試合終了後、試合責任者報告書を記入し、会場責任者に提出する ・ 退場等重要事項が発生した場合は、担当主審が審判報告書を会場責任者へ報告する
試合責任の 役 割	・ 試合責任者は、第4審判の役割も担っている（16歳以上） ・ 【試合記録報告書】の準備・記入・作成 ・ 【メンバー表】と【選手証】との照合を行う（試合出場選手の登録の確認） ・ メンバー表と選手証の確認、審判証の確認、選手交代時の確認 ・ 問題が発生した場合の報告義務 ・ 試合中であれば、主審への確に助言する ・ 試合後、主審から詳細を聞き【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する。主審が居ない場合は試合責任者が【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する ・ 重要事項が発生した場合、【試合記録報告書】に詳細を記入し会場責任者へ渡す ・ 【申し送り事項】に記入し、各チームスタッフへ返却する ・ 試合終了後、速やかに試合結果報告サイトより試合結果を報告する(当日の19:00までに) ・ 結果報告サイト： http://www.ofa-3shu.jp/gm/gm.cgi
会場責任 の役割	・ 主審・副審が居ない場合の対応（リーグ戦に支障を生じる場合は、ブロック長と相談の上棄権試合とする。） ・ 会場設営・ピッチライン・本部・チームベンチ・ゴール・コーナーフラッグ・副審フラッグ・エアポンプの用意 ・ 重要事項(退場など)が発生した場合、試合結果とともに速やかにメールにて報告する(当日の19:00までに) ・ メールアドレス：2018-advance@ofa-3shu.jp
ボ ー ル	・ 5号、検定球(公認球)を使用する ・ 両チームより持ち寄り主審が決定する ・ 協賛企業よりボールの提供があった場合はそれを必ず持ち寄る事

ユニフォーム	・ユニフォームは正・副(GKを含む)の2色を必ず用意しなければならない ・GKユニフォームは、FPとは明確に違う色を用いるものとする。またその際には、FPの2色と重ならないようにしなければならない ・ユニフォームはカラー・デザイン・マーク等も必ず一致させる ・尚、使用するユニフォームの最終決定は試合開始30分前を目安に主審が行う ・アンダーシャツを着用する場合、その袖の主たる色はジャージまたはシャツの袖の主たる色と同じにする ・アンダーショーツを着用する場合、その主たる色はショーツまたはショーツ裾の主たる色と同じにする ・競技者の安全のために、一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする
合同チームに 関して	・選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしており、(一社)大阪府サッカー協会第3種委員会 リーグ実行委員会の承認を得た場合においてのみ認める事とする ・合同するチームは3チームまでとする ・合同するチーム及び選手は「参加資格」を満たしている事 ・大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う ・合同チームとしての参加を(一社)大阪府サッカー協会第3種委員会が別途了承する事 ・合同チームの大会エントリーについては、1番下のディビジョンからのスタートとする
日没や落雷時の再試合 について	※本来の規定とは異なるが、以下のように定める ・日没・落雷等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。その判断は主審が競技運営者と協議の上、判断する ・日没・落雷に関わらず、中断後は残り試合時間を“再試合”として実施する。再試合時には中断時のメンバー表申し送り事項用紙を準備する ・再試合時には中断した場所がインプレーであれば中断場所からのドロップボールにて再開する。アウトオブプレー時に中断した場合はその中断場所からの再開とする ・再試合の審判は中断前と同一審判が望ましい ・再試合の出場選手については同一選手が望ましい。中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合も、再試合には同一選手が出場する事とする
表 彰	・各ブロックの優勝チームには、優勝記念品を授与する。 ・アドバンスリーグ大阪2018閉幕後、参加全チームを対象とした表彰式を行う。(日程・会場未定)
日程調整について	・2カ月で10日以上はリーグ戦可能日として、調査票に記入すること（長期休業日以外の平日は認めない。）【特に1部・2部は2月・3月で各チーム5試合以上実施するように。】 ※上記を満たしていないチームには3種委員会より改善を依頼する ※改善されない場合は2019シーズンへのエントリーを認めない ※ブロック長は調査票のまとめを毎月3種委員会に提出のこと
高円宮U15に関して	・1部、上位には高円宮杯全日本ユース(U-15)関西予選出場権を与える ・アドバンスリーグ大阪2018上位チームには高円宮杯全日本ユース(U-15)大阪予選プレーオフ出場権が与えられる ※詳細は高円宮杯全日本ユース(U-15)大阪府予選プレーオフレギュレーション参照のこと
そ の 他	・負傷者については各チームにて対応する事とし、主催者及び主管者は一切の責任を負わない。 また、不慮の事故（物損等）の場合も同様とする。 ・大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入している事 ・チームベンチにはメンバー表に記入された指導者・登録選手のみとし、保護者等のベンチ入りは一切認めない ・チーム事情で大会に支障(当日棄権など)が生じた場合は、フェアプレー・規律委員会にて後の処置を決定する ・やむを得ず棄権するチームは速やかに当該ブロック長及び大阪府3種委員会まで連絡する ・保護者等の応援位置や駐車箇所については会場責任者の指示に必ず従う事 ・尚、本レギュレーションは今年度のみの採用とし、適宜改訂・改善を検討していくものとする ・各ブロックはブロック長を中心に運営する(ブロック長には1ヶ月5,000円のブロック長自宅事務費を支給する。 ・リーグ戦の運営費として、会場担当チームに1試合1000円を支給する（協会から提供を受けたグラウンドを除く） ・「リーグは全ての日程の基軸となる」事を念頭に、各チームは『グラウンド調査票』の提出期限を厳守するなど積極的に協力し、ブロック長が試合日程を組みやすくする ・各ブロックはブロック運営費により運営される。またその他にかかる費用はブロック内にて協議する事とする ・本レギュレーションには付帯資料として『2ndチームエントリーについて』がある ・ベンチ入りスタッフについては複数のチームを兼ねることはできない